

高い MTU (サイズ超過パケット) によるパケット破棄のトラブルシューティング

内容

[概要](#)

[確認](#)

[コンフィギュレーション](#)

概要

あらゆるネットワーク内のパケットに、デフォルト サイズの 1518 バイトよりも大きい MTU が設定されている可能性があります。このため、パケットが Snort で処理される前に、管理対象デバイスのインターフェイスで破棄されることがあります。その結果として、FireSIGHT Management Center の Web ユーザ インターフェイスで対応するイベントが存在しなくなります。このドキュメントでは、パケットのサイズ超過によるパケット ドロップを確認する方法と、FireSIGHT システムで MTU 設定のデフォルトを変更する方法について説明します。

確認

MTU サイズが原因でドロップが発生しているかどうかを確認するには、次の手順を実行します。

1. セキュアシェル (SSH) で管理対象デバイスにログインし、次のコマンドを実行します。

```
> show portstats
```

出力例：

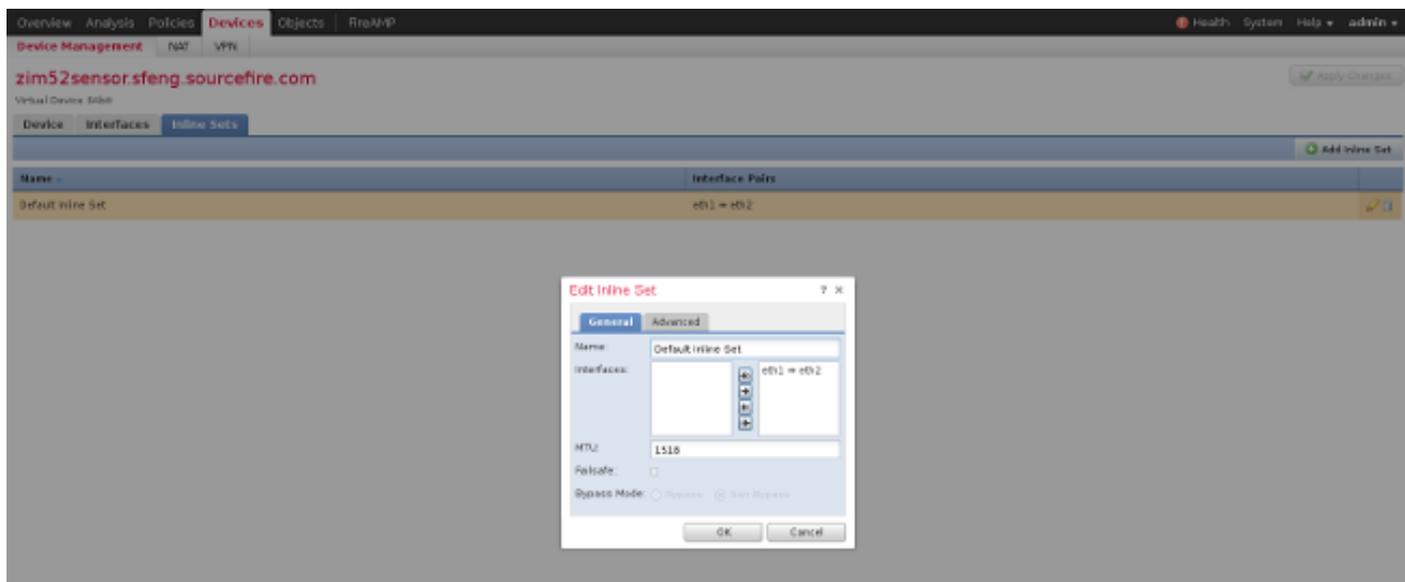
```
> show portstats
====Port: s1p1====
LateCollisions           0
Collisions               0
BadCRC                   0
RxErrorFrameReceived    0
Jabber                   0
Oversize                 0
Fragments               0
Undersize                0
ReceiveFIFOOverrun      0
FCReceived               0
FCSent                   0
SentMultiple             0
BroadcastFramesSent     0
MulticastFramesSent     0
ExcessiveCollisions     0
UnicastFramesSent       0
Frames1024toMaxOctets   893517976
Frames512to1023Octets  386326257
Frames256to511Octets   311216343
Frames128to255Octets   816262625
Frames65to127Octets    9596711850
Frames64Octets          6063772443
MulticastFramesReceived 1061719547
BroadcastFramesReceived 475460322
SentDeferred             0
GoodUnicastFramesReceived 16530627625
CRCErrorsSent           0
BadOctetsReceived       0
GoodOctetsReceived      3052120191917
GoodOctetsSent           0
```

2.各ポートのオーバーサイズパケットを確認します。数値が0以上であることを確認します。上のスクリーンショットは、ポートs1p1のオーバーサイズカウンタがゼロであることを示しています。このチェックでは、どのポートがオーバーサイズパケットを受信しているかを確認できます。

コンフィギュレーション

管理対象デバイスのインターフェイスでサイズの大きいパケットが見つかった場合は、インターフェイスのMTUを増やす必要があります。MTUを変更するには、次の手順を実行します。

1. FireSIGHT Management CenterのWebユーザインターフェイスにログインします。
2. [Devices] > [Device Management]に移動します。
3. 「インライン・セット」タブをクリックし、変更するインライン・セットの横にある「編集」をクリックします。
4. MTUフィールドを、ネットワークのトラフィックの種類に応じた適切な数値に設定します。



4.変更を保存して適用します。